

京都田辺公共職業安定所

■計画の目的

当該施設は1968年の建設以降、業務量の増加に伴う狭隘化に対応するため改修をおこなっているものの、利用者の待合場所や相談時のプライバシーの確保が困難であり、効果的な業務遂行に支障を来す状況である。また、耐震性能も担保されていない。そのため、本事業では、老朽化・狭隘化している庁舎の建替えを行い、利用者の利便性と執務効率の向上を図る。

■事業の目標

- ・ 良質な社会資本ストックとなるように施設整備を行う。
- ・ 執務環境改善及び効率的な空間整備を行う。
- ・ 環境負荷低減を図った施設整備を行う。
- ・ 地域特性に配慮した施設整備を行う。

■設計コンセプト（重点整備項目）

- ・ バリアフリー・ユニバーサルデザインに留意し、人に優しい庁舎とする。
- ・ 長寿命化及び環境負荷低減に配慮した庁舎とする。
- ・ 木材を適材適所に使用する計画とする。
- ・ 来庁者、職員の動線を考慮し、窓口庁舎として効率的なサービスを提供できる庁舎とする。
- ・ 適切なゾーニングにより、窓口を含む執務空間、共用空間を効率的に確保する。
- ・ 機能性を向上させるとともに、快適性に配慮した空間整備を行う。
- ・ 良質なまちなみの形成に寄与するとともに、市民に親しまれる庁舎とする。
- ・ 利便性の高い立地条件を活かした配置計画とする。



■敷地概要・施設概要

- ・ 施設名称：京都田辺公共職業安定所
- ・ 所在地：京都府京田辺市田辺中央2-1-23
- ・ 用途地域：近隣商業地域
- ・ 防火地域：準防火地域
- ・ 地域・地区：京田辺市地区計画区域、第四種高度地区
- ・ 主要用途：事務所（官公署）
- ・ 敷地面積：473㎡
- ・ 建築面積：350㎡
- ・ 延床面積：906㎡

- ・ 構造形式：鉄筋コンクリート造
- ・ 階数：地上3階
- ・ 発注者：近畿地方整備局
- ・ 設計者：株式会社あい設計
- ・ 工事監理者：未定
- ・ 工事施工者：未定

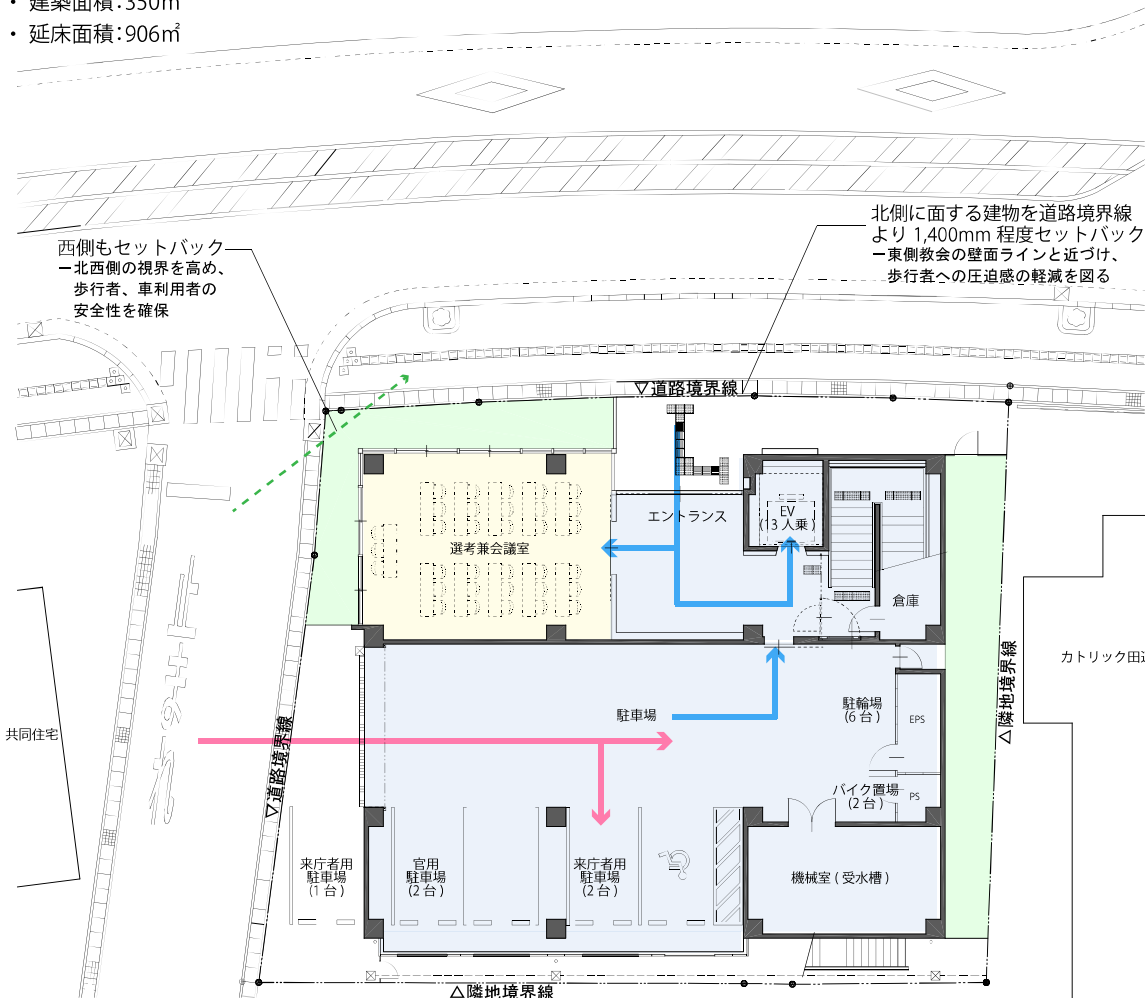
■計画概要

①配置・平面計画

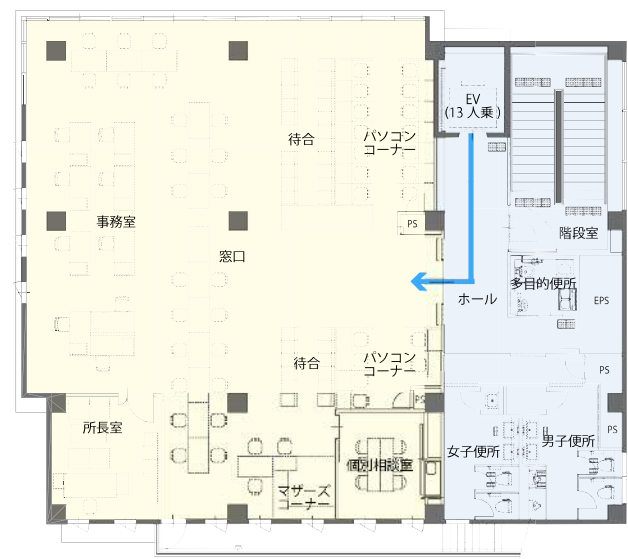
- ・ 円滑で安全な駐車計画
北側歩道の歩行者の安全を確保する。
- ・ 動線計画（窓口庁舎として効率的なサービスの提供）
エントランス廻りにエレベーター・階段の入口をまとめる。
- ・ 適切なゾーニングによる執務空間・共用空間を効率的に確保
コア廻りを無駄なくコンパクトに計画し、オフィスゾーンの広さを確保する。
- ・ 広くフレキシブルな庁舎の計画
窓口空間が整形となるように相談室等を配置する。

②外観計画

- ・ 視認性を高め、街並みを先導する施設づくり
北側は来庁者や市民に向けた施設の顔づくりを行う。
- ・ 近隣、来庁者のプライバシーの確保
南側民家や西側共同住宅のプライバシーに留意する。
- ・ 施設の重層化に伴う圧迫感の緩和
材質の異なった仕上げ、各層ごとに外壁のボリュームを分節することにより圧迫感の緩和を行う。



配置図兼1階平面図



- 一般来庁者動線
- 駐車・駐輪利用者動線

2階平面図